

平成 30 年度 事業報告書

社会福祉法人 西伊豆町社会福祉協議会

平成 30 年度 事業報告

【総 括】

平成 30 年度事業計画に基づき、「生活支援体制整備事業」や地域包括支援センターが実施した「地域活動人材育成事業」など、地域福祉を担う人材育成に努めたことにより、車両による買物支援や居場所、サロンなど、地域の住民が主体となった生活支援・介護予防サービスが実施されることとなった。

家庭裁判所、賀茂圏域の各市町社会福祉協議会、弁護士等と連携し、「成年後見制度」による法人後見を実施、住み慣れた地域や自宅での生活が続けられるよう、判断能力の低下した方の権利を擁護する体制作りを推進した。

介護予防事業では「頭の健康教室」、「転倒予防教室」など要介護状態になることを防ぐとともに、地域リハビリテーション連絡会の提案による「ラジオ体操」の普及に努め、住民の健康増進を図った。

【重点目標】 （平成 30 年度事業計画より）

1 地域福祉活動の充実

(1) 地域福祉関係者と協力し、地域福祉活動の推進と人材の育成に努めた。

（主な事業と評価）

事業名	評 価
夏休み中学生ボランティア体験活動 福祉教育の推進	ボランティア活動や福祉施設等での体験から、福祉活動を啓発した。
成年後見事業・市民後見人養成講座 （賀茂圏域社協の共催）	制度の利用促進のため受講対象者を推薦し、養成講座の開催に協力した。
地域助け合いフォーラム	住民相互による助け合いの必要性、活動方法等の講演会を開催し、活動の推進に努めた。
地域活動者研修会（包括）	地域活動されている個人、団体の情報共有、先進地の視察を行った。
地域活動人材育成事業（包括）	「地域で活躍レクリエーションセミナー」、「居場所づくり応援講座」を実施した。

2 介護予防事業の充実

(1) 健康で充実した暮らしが継続できるよう、介護予防事業を推進する。

（主な事業と評価）

事業名	評 価
生きがいデイサービス事業	高齢者の生きがいづくりと介護予防を目的に実施した。
通所型介護予防事業 「運動機能向上教室」	理学療法士により、転倒予防、運動機能の向上を目的とした運動療法を実施した。
通所型介護予防事業 「頭の健康倶楽部」	物忘れ等不安を感じている方を対象に、認知症予防を目的に開催した。

3 権利擁護体制の整備

(1) 日常生活で必要となる支援が実施できるよう、体制を整備した。

(主な事業と評価)

事業名	評 価
日常生活自立支援事業	多機関協働により、相談援助、福祉サービス利用援助、財産管理などの支援を行った。
生活困窮者自立支援事業	
法人後見事業	

【実施事業】

1 社会福祉協議会の基盤強化

(1) 組織の強化

管理統制（ガバナンス）強化のため、理事会、評議員会等を法令に基づき実施した。

[理事会の開催]

会議名/開催日	出席者数	主な議題
第 1 回理事会/ 平成 30 年 5 月 31 日	理事 13 名 監事 2 名	平成 29 年度事業報告 平成 29 年度収支決算 他
第 2 回理事会/ 平成 30 年 9 月 26 日	理事 9 名 監事 2 名	社会福祉大会・ふれあい広場の開催 社協会費の集金・共同募金の実施 他
第 3 回理事会/ 平成 31 年 3 月 20 日	理事 9 名 監事 2 名	平成 30 年度補正予算 平成 31 年度事業計画（案） 他

[評議員会の開催]

会議名/開催日	出席者数	主な議題
定時評議員会/ 平成 30 年 6 月 21 日	評議員 22 名 会長・監事 2 名	平成 29 年度事業報告・収支決算 平成 30 年度補正予算 他
第 1 回評議員会/ 平成 30 年 9 月 26 日	評議員 23 名 会長、副会長	社会福祉大会・ふれあい広場の開催 社協会費の集金・共同募金の実施 他
第 2 回評議員会/ 平成 31 年 3 月 29 日	評議員 21 名 会長	平成 30 年度補正予算 平成 31 年度事業計画（案） 他

[監査等の実施]

監査・検査名/実施日	出席者数	監査・検査内容
町社協監事監査/ 平成 30 年 5 月 28 日	町社協監事 2 名 会長	法人管理、運営状況、経理処理、 決算内容 他
町補助団体監査/ 平成 30 年 6 月 27 日	町監査委員 2 名 会長	運営状況、補助金等の執行状況 他
町社協定期監査/ 平成 31 年 1 月 21 日	監事 2 名 会長	法人管理、運営状況、経理処理 他

[評議員の選定]

会議名/開催日	出席者数	主な議題
評議員選定委員会/ 平成 30 年 5 月 31 日	委員 3 名	評議員 9 名の選定

(2) 新規正規職員の採用

事務局機能の強化及び新規事業への対応を図るため、正規職員の随時募集を行った。

募集人員	職 務	資格要件等	申込状況
正規職員 1 名	事務局職員又は 地域包括支援センター職員	社会福祉士 又は同資格を 取得見込みの者	申込者 2 名 内 1 名 不合格 1 名 申込取下げ

(3) 福祉人材の養成・確保 【重点目標】 1 のとおり

(4) 財源基盤の強化

会費・寄付金について、適正な収受を行うため集金方法等を検討し実施した。

[会費額]

区 分	世帯・件数	金 額
普通会費	2,819 世帯	1,409,500 円
賛助会費（法人・個人）	92 件	349,000 円
合計額		1,758,500 円

[寄付額]

区 分	件 数	金 額
一般寄付	15 件	434,746 円
物品寄付	車椅子 1 件	現金換算 34,000 円
合計額		468,746 円

(5) 役職員研修

静岡県社会福祉協議会等の研修へ積極的に参加し、役職員の資質向上に努めた。

[主な研修内容]

研修名/開催日	出席者	場 所	主催者
市町社協監事研修/ 平成 30 年 4 月 16 日	監事 2 名	シズウェル (県社協)	県社協
市町社協トップセミナー 平成 30 年 7 月 17 日	正副会長 事務局長	静岡市 クーポール会館	県社協
市町社協会計実務研修会 平成 31 年 2 月 19 日	総務主任	県男女共同 参画センター	県社協
成年後見制度理解促進研修 平成 31 年 3 月 1 日	自立支援相談員 成年後見支援員	下田 市民文化会館	県社協
社会福祉法人指導監督職員研修 平成 31 年 3 月 4 日	事務局長	県男女共同 参画センター	静岡県
賀茂地域介護事業所研修会 平成 31 年 3 月 13 日	ヘルパー 4 名	下田セントラル ホテル	静岡県

[内部（伝達）研修・会議]

開催日	会議名	参加者	主催者
毎週火曜日	ケアマネ会議	ケアマネ4名	町社協
月1回	ホームヘルパー会議	訪問介護員	町社協

2 広報・啓発活動の推進

(1) 広報誌の発行

社協だよりを発行し事業の周知や報告をした。

発行名	発効日	掲載内容
社協だより第33号	平成30年4月15日	平成29年度事業報告 他

(2) ホームページによる周知

ホームページ（<http://www.shakyo.or.jp/hp/1013/>）を活用し、現況報告書や社協だよりを掲載し、法人の財務状況、事業の周知や報告をした。

(3) 第14回西伊豆町社会福祉大会

住民相互の助け合いによる地域福祉の向上を図るため、決意を新たにする機会として開催した。

開催日 平成30年10月21日（日）13時から

会 場 西伊豆町中央公民館

表 彰 社会福祉功労表彰 民生委員3名、ボランティア1名

講 演 「芸を通じて学んだこと～笑い・健康・生きがい～」

講 師 ものまね・演芸家 江戸屋 小猫 氏

来場者 約140人

(4) 第14回西伊豆町ふれあい広場

福祉関係団体との連携や世代間交流により、多くの方に福祉活動の理解と参加を促す目的で開催した。

開催日 平成30年11月23日（金）10時から

会 場 西伊豆町中央公民館・賀茂幼稚園園庭

来場者 約550人

3 福祉相談事業

(1) 日常生活自立支援事業（静岡県社会福祉協議会・委託事業）

高齢者、障がい者等判断能力が低下している方に、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理などの支援を行った。

利用者数	利用回数	支援内容
1名	34回	月3回、生活費の出金、手続き等の補助

(2) 成年後見事業（西伊豆町・委託事業）

法人が法定後見人等となって、本人の権利や財産を保護し生活を支援する。

受任者数	後見審判	受任内容	現 状
1名	平成30年5月16日	法人後見	後見中

(3) 地域生活支援センター巡回相談（こころの健康相談）

精神保健福祉士による専門相談を実施した。

回 数	相談件数
7回	5件

(4) 善意銀行（町社協・緊急小口貸付）

緊急、一時的に必要とされる生活費の貸付けを行った。

貸付件数	貸付金額	償還件数	償還金額
延べ 28 件	521,840 円	54 件	467,500 円

(5) 生活福祉資金貸付制度（静岡県社会福祉協議会・委託事業）

障害者・低所得世帯等の相談受付、申請手続きの支援等を行った。

既貸付	新規貸付	償還完了	貸付元金	償還残額
3件	0件	0件	2,460,000 円	1,734,190 円

(6) 生活困窮者自立支援事業（静岡県・委託事業）

① 自立相談支援事業

生活困窮者の相談に広く対応し、生活及び就労等に関する問題の解決を図るための支援並びに、各種支援制度の利用について関係機関との連絡・調整を行った。

相談件数	支援プラン作成数	就労者数
13 件	8 件	2 件

② 学習支援事業「こども学習アシスト教室・まなびば」

勉強の仕方、子供の居場所づくりを図るため、学習支援員（元教員）や協力員（主任児童委員）、ボランティアの協力により開催した。

期 間	場 所	回 数	利用者数
平成 30 年 8 月 1 日 ～ 3 月 6 日	西伊豆町賀茂健康センター	30 回	延べ 137 人

③ 家計相談支援事業

生活困窮者が自分の家計を理解し、管理するという意識を高め、課題の把握・整理するための支援を行う。

相談件数	支援プラン作成数
2 件	1 件

4 地域福祉活動推進事業

(1) ボランティア活動の推進

ボランティア団体の相談に応じるとともにボランティア活動保険の助成をした。

加入者数	助成金額
288 人	111,450 円

(2) 西伊豆町災害ボランティアコーディネーター連絡会との連携

災害ボランティアコーディネーター連絡会と連携し防災活動や訓練に協力した。

開催日	事業名	会 場
平成 30 年 5 月 20 日	平成 30 年度総会 災害V本部立上げ訓練	住民防災センター
平成 30 年 6 月 26 日	災害ボランティア活動	安良里地区 2 軒
平成 30 年 9 月 1 日	防災町歩き、マップ検証	安良里地区
平成 31 年 1 月 19 日～20 日	賀茂圏域災害 VC 養成講座 (VC:災害ボランティアコーディネーター)	下田総合庁舎
平成 31 年 2 月 23 日～24 日	静岡県災害ボランティアによる 救援活動図上研修	常葉大学 静岡草薙キャンパス
平成 31 年 3 月 4 日	災害V本部立上げ訓練	住民防災センター

(3) 生活支援体制整備事業（西伊豆町・新規委託事業）

業務委託実施要領に基づき、下記のとおり実施した。

① 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置

職 名	配置日
西伊豆町社会福祉協議会 事務局長	平成 30 年 4 月 1 日

② 協議体等の設置、運営

I 協議体設置検討委員会

期 日/場 所	協議事項等	出席者
平成 30 年 10 月 3 日	(1) 生活支援体制整備事業について (2) 事業概要と実施計画について (3) 協議体の設置について	8 名
賀茂健康センター		
平成 30 年 11 月 6 日		
賀茂健康センター	(1) 介護保険事業の現状と方向性について (2) 地域支え合いフォーラムの開催について (3) 協議体の設置について	6 名
平成 30 年 12 月 12 日	地域支え合いフォーラム開催内容の打合せ	5 名
賀茂健康センター		

II 協議体「たすけ[♡]西伊豆」

期 日/場 所	協議事項等	出席者
平成 31 年 1 月 25 日	(1) 地域支え合いフォーラムの開催について (2) 協議体の名称について (3) 町内の生活支援活動について	8 名
賀茂健康センター		
平成 31 年 2 月 26 日		
賀茂健康センター	(1) 社会資源について (2) 課題の整理について	8 名
平成 31 年 3 月 26 日	(1) 社会資源について (2) 次年度の計画について	7 名
賀茂健康センター		

③ 関係者のネットワーク化

事業名/期 日	内 容
社会福祉法人連携協議	協力依頼：社会福祉法人の連携と地域支援について ヒューマンヴィラ伊豆の佐藤施設長、参事と面会し、 生活支援体制整備事業への協力依頼、情報共有をした。
平成 30 年 7 月 5 日	
社会福祉法人協働会議	調整会議：小規模社会福祉法人の連携による地域貢献 について、賀茂管内社会福祉法人の代表者が出席、各 町に分かれ地域貢献のグループワークを行った。
平成 30 年 8 月 30 日	

④ 目指す地域の姿・方針の共有、意識の統一

事業名/期 日	内 容
地域支え合いフォーラム	基調講演：「いま、助け合いの地域をつくるとき」 講師：公益財団法人さわやか福祉財団 清水理事長 参加者：一般受講者 47 名、関係者 15 名
平成 30 年 12 月 18 日	

(4) 福祉団体等の活動支援

福祉団体等の主体的な活動を促進するため運営及び事務等の支援を行った。

5 児童福祉推進事業

(1) 夏休み中学生ボランティア体験活動

中学生が夏休み期間中にボランティア体験活動ができるように教育委員会と連携し活動先の紹介や募集を行った。

受入れ施設数	11 施設	延べ活動者数	87 名
--------	-------	--------	------

(2) 福祉教育の推進

学校の要請により職員の派遣または生徒の受入れを行い、福祉教育の推進に努めた。

開催日	内 容	対象者
平成 30 年 6 月 15 日	福祉について	賀茂中 1 年生
10 月 4 日	福祉体験学習	賀茂中 1 年生
平成 31 年 2 月 5 日	福祉体験学習	西伊豆中 1 年生

(3) 小・中学生交流事業「寺子屋」

夏休み期間、中学生が小学生に勉強を教える他レクリエーションなど交流を図った。

開催日	場 所	参加人数
平成 30 年 7 月 30 日、31 日 8 月 3 日、6 日	住民防災センター	中学生延べ 18 名 小学生延べ 68 名

(4) 子育て支援事業

① 子育て講座「歌と遊びライブ」

歌や遊びを通じ、親子がふれあい、子育てのあり方などを学んだ。

開催日	場 所	参加者数
平成 31 年 3 月 3 日	西伊豆町中央公民館	41 名

② 節分祝い

各幼稚園で、社協役員と豆まきを行った。

開催日	場 所
平成 31 年 2 月 1 日、4 日	町内幼稚園及び保育園

(5) ひとり親世帯外出支援事業（新規事業）

① シングルペアレント応援事業

健やかな親子関係を育むことができるよう、外出サポートを行った。

開催日	場 所	参加者数
平成 30 年 8 月 23 日	下田海中水族館	親子 7 組、15 名

(6) 子供の日等の支援事業（西伊豆町・委託事業）

各地区で実施される子供の日、七五三祝い事業の賄い費を交付した。

交付日	事業名	対象者数	実績額
平成 30 年 5 月 2 日	子供の日祝い事業	343 人	514,500 円
11 月 1 日	七五三祝い事業	35 人	52,500 円

6 高齢者福祉推進事業

(1) 高齢者生きがい活動事業（西伊豆町・委託事業）

高齢者の健康増進と交流を目的に開催し、老人クラブの運営に協力した。

開催日	事業名	場 所
平成 30 年 6 月 29 日	輪投げ大会	健康増進センター
10 月 25 日	高齢者スポーツ大会	健康増進センター
	ゲートボール大会	参加者不足により中止

(2) 敬老の日等の支援事業（西伊豆町・委託事業）

各地区で実施される敬老の日の賄い費を交付した。

交付日	事業名	対象者数	実績額
9 月 4 日	敬老の日祝い事業	3,129 人	5,008,020 円

7 介護予防・在宅福祉推進事業

(1) 福祉車両等の貸出事業

緊急、一時的に車椅子搭載車両等が必要になった場合の貸出しを行った。

種 別	貸出回数
福祉車輛（車椅子搭載車両）	17 回
車椅子	36 回
介護ベッド	2 回
ポータブルトイレ	4 回

(2) 生きがいデイサービス事業（西伊豆町・委託事業）

高齢者の生きがいづくりと介護予防を目的に実施した。

期 間	回 数	延べ利用人員
平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月	200 回	2,512 人

(3) 通所型介護予防事業「運動機能向上教室」(西伊豆町・委託事業)

理学療法士が個々の運動メニューを指導し、高齢者の転倒予防を目的に開催した。

期 間	回 数	延べ利用人員
第1クール(7月9日) ～第3クール(3月11日)	18回	290人
フォローアップ教室	3回	42人

(4) 通所型介護予防事業「頭の健康倶楽部」(西伊豆町・委託事業)

物忘れ等不安を感じている方を対象に、認知症予防を目的に開催した。

期 間	回 数	延べ利用人員
第1クール(7月11日) ～第2クール(12月19日)	12回	84人

(5) 地区サロンの開催協力「ウェルシアサロン」

ウェルシア西伊豆仁科店のカフェスペースを利用し、近隣の方々が集うサロンの開催に協力した。

開催回数	内 容
11回	健康体操、レクリエーションなど

8 共同募金運動の推進

(1) 赤い羽根共同募金及び歳末助け合い募金の実施

共同募金運営委員会を設置し、赤い羽根共同募金運動及び歳末助け合い募金運動を推進、地域福祉活動の貴重な財源である事を周知した。

区 分	世帯・件数	金 額
一般募金	2,725 世帯	1,362,500 円
特別募金・その他の募金	248 件	599,169 円
合計額		1,961,669 円

(2) 共同募金助成事業

① 静岡県共同募金会からの助成金を受け、地域福祉事業や団体活動へ助成した。

事業名	総事業費	共同募金助成金分
福祉大会・ふれあい広場	1,006,419 円	445,098 円
各種団体活動助成(11団体)	519,347 円	519,347 円
福祉教育(寺子屋)	17,014 円	17,014 円
子育て支援(歌と遊びライブ等)	280,451 円	210,657 円
合 計	1,823,231 円	1,192,116 円

② 歳末たすけあい募金配分委員会を開催し、低所得世帯、障害者世帯、施設入者等への慰問を実施した。

区 分	人 員/世 帯	配分額
町内在宅者	57人/46世帯	478,000 円
施設等入所者	70人	210,000 円
合 計		688,000 円

9 介護保険事業

(1) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

介護保険認定高齢者宅へホームヘルパーを派遣し、利用者本人が自分らしく在宅での生活がおくれるよう支援した。

事業名		平成 30 年度	平成 29 年度
訪問介護	延利用者数	467 名	719 名
	事業収入	23,356,620 円	32,638,470 円
総合事業訪問介護	延利用者数	236 名	
	事業収入	5,448,480 円	

(2) 居宅介護支援事業（ケアプラン作成事業）

ケアマネジャーが利用者の心身の状態をアセスメントし、必要な介護保険サービスが利用できるようにケアプラン及び予防ケアプランを作成した。

事業名		平成 30 年度	平成 29 年度
居宅介護支援	延利用者数	1,042 名	919 名
	事業収入	17,133,020 円	15,163,580 円
介護予防 ケアマネジメント	延利用者数	32 名	46 名
	事業収入	127,600 円	179,200 円

10 障害福祉サービス事業

(1) 居宅介護事業

在宅で生活する障害者宅へホームヘルパーを派遣し、在宅生活を支援した。

	平成 30 年度	平成 29 年度
延利用者数	88 名	93 名
事業収入	4,919,640 円	3,629,540 円

11 地域包括支援センターにしいず（西伊豆町・委託事業）

(1) 総合相談支援事業

高齢者の生活・介護などの困りごとについて相談を受け、個々の高齢者にどのような支援が必要かを判断し、地域における適切なサービス、福祉・医療関係機関などにつなぐ支援を行った。

相談方法	延べ相談件数	相談内容	延べ相談件数
来 所	30 件	介護保険・介護相談	102 件
電 話	37 件	保健・福祉サービス	13 件
訪 問	60 件	虐 待	8 件
その他	4 件	権利擁護	5 件
		その他	3 件
合 計	131 件	合 計	131 件

(2) 権利擁護事業

成年後見制度など権利擁護、高齢者の虐待防止や消費者被害の相談に応じた。

相談内容	虐 待	成年後見	消費者被害	困難事例
件 数	10 件	9 件	0 件	1 件

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

包括的・継続的ケアマネジメント支援を実践するため、介護支援専門員への助言、相談に応じ、福祉・医療の関係者と連携した高齢者支援の体制を図った。

介護支援専門員への相談・助言指導 (ケアマネ)	窓 口	39 件
	電 話	4 件
	同行訪問	4 件
ケアマネ研修（更新・研修等）		4 件
地域多職種連携・地域づくり		36 件
合 計		87 件

(4) 介護予防ケアマネジメント事業

要支援１・２の方に対する「予防給付」、要介護・要支援状態になる恐れがある方に対するケアプラン（介護予防サービス・支援計画）を作成し、サービスの評価（効果測定）等を行う。

介護予防給付		介護予防ケアマネジメント給付	
直営分	委託分	直営分	委託分
683 件	456 件	87 件	78 件

(5) 一般高齢者介護予防事業

① 元気はつらつ栄養講話

高齢者の栄養機能の維持や向上を図る普及啓発を行った。

開催日	内 容	参加者数	場 所
平成 30 年 9 月 19 日	講話「健康につながる食事」	10 名	福祉センター

(6) 一般高齢者向け普及啓発事業

① 介護者のつどい

介護者のストレス軽減及び情報交換の場として開催した。

開催日	場 所	参加者数	内 容
5 月 23 日	保健センター	3 名	お薬相談会（安良里薬局）
7 月 13 日	下田セントラル	8 名	食事会、上原美術館見学
11 月 14 日	伊豆まつざき荘	9 名	食事会

② 介護予防教室

高齢者の健康維持及び介護予防を目的に開催した。

開催日	場 所	参加者数	内 容
5 月 23 日	寄り場まつもと	12 名	認知症と物忘れの違い
6 月 22 日	白川公民館	17 名	熱中症予防

③ 介護・健康相談会

健康維持や介護についての相談を受けた。

開催日	イベント名	場 所	参加者数	内 容
11 月 23 日	ふれあい広場	賀茂幼稚園	32 名	認知症予防 健康増進 P R

④ 認知症普及啓発研修会

認知症についての理解を深め、地域で支えるための研修を行った。

講師：合同会社ヒストリア代表			
開催日	対象者・団体名	場 所	参加者数
4月25日	柴地区住民	柴公民館	21名
他 町内14地区 249名			

⑤ 認知症普及活動検討会

認知症への理解を深め、住民が地域で支援を行うための研修や人材育成を行った。

検討委員：合同会社ヒストリア代表、介護保険係職員、包括職員			
開催日	内 容	場 所	
6月14日	研修会の振り返り、今後の活動について	福祉センター	
7月26日	研修会の振り返り、今後の活動について	福祉センター	

(7) 介護予防活動支援事業

① キャラバンメイト連絡会

認知症サポーター養成講座の講師となるキャラバンメイトの資質向上を図った。

開催日	内 容	参加者数	場 所
4月12日	事業検証、計画策定	11名	福祉センター
10月10日	ふれあい広場打合せ	5名	福祉センター

② 高齢者サロン連絡会

各地区で実施している高齢者サロンの運営に関わる助言・指導を行った。

開催日	内 容	場 所	参加者数
4月23日	地区サロン活動者の情報交換	福祉センター	12名

③ 介護予防リーダー連絡会（介護予防リーダー活用事業）

地域における介護予防事業の推進や活動内容の検討を行った。

月 日	場 所	参加者数	内 容
5月8日	福祉センター	7名	活動報告、活動計画、研修会 他
6月20日	大浜公民館	9名	フォローアップ研修、ボッチャ講習会

④ 地域活動者連絡会（新規事業）

地域活動する個人、団体との情報交換を行い、地域活動の推進を図った。

月 日	場 所	参加者数	内 容
7月30日	福祉センター	21名	認知症の理解と町の課題を検討
1月31日	三島市・伊豆市	21名	先進地視察研修

⑤ 地域活動サロン「ほっこりサロン」の開催

地域活動の情報交換の場として、ウェルシア西伊豆仁科店にて開催した。

開催回数	内 容
8回	情報共有、軽スポーツ、介護相談、血圧測定 他

(8) 地域活動人材育成事業（地域介護予防リーダー養成講座・新規事業）

① 地域で活躍レクリエーションセミナー

地域サロンや介護予防活動を行っている住民に対して、レクリエーション技術により活動の質の向上を図る。

講師：レクリエーションコーディネーター 小池 幸子 氏			
開催日	場 所	参加者数	内 容
12月7日	住民防災センター	9名	サロン活動や運動教室などで活用できるレクリエーション（歌・体操・ゲーム）の指導
12月13日	健康増進センター	19名	

② 居場所づくり応援講座

住民が主体性に運営する新たなサービス等の担い手として、高齢者サロン等を実施できる人材を養成し、地域で高齢者の生活を支えるシステムを構築する。

実施日	場 所	参加者数	内 容
平成31年 1月31日	福祉センター	25名	あなたの居場所はどこですか？ -楽しいを作るサロン- 講師：さわやか静岡インストラクター 木下 さち子 氏、鈴木 明代 氏
他4回開催・参加者 延べ86名			

(9) 地域調査取材

地域で活動している団体や個人に対し、活動内容や取り組みの聞き取り、地域資源の実態を把握する。

日 時	取材場所	対象団体	聞き取り対象	内 容
5月22日	田子瀬浜海岸	ビーチヨガ	サロン参加者 スタッフ	主婦が集い海岸で アロマヨガを実施
他 サロン等7か所を取材				

(10) 包括的・継続的ケアマネジメント・機関連携

① 事業所連絡会

町内介護保険サービス事業所の連携及び職員の資質向上を図った。

講師：身延山大学仏教学部福祉学科 准教授 檜木 博之 氏

開催日	場 所	参加者数	内 容
6月18日	福祉センター	17名	介護保険制度・医療制度改正 介護報酬、診療報酬の改定について

② ケアマネ研修会

地域のケアマネジャーの支援及び連携を図った。

講師：身延山大学仏教学部福祉学科 准教授 檜木 博之 氏

開催日	場 所	参加者数	内 容
9月25日	福祉センター	12名	事例検討の講義
開催日	場 所	参加者数	内 容
11月19日	福祉センター	13名	事例検討
3月18日	福祉センター	18名	事例検討

③ 地域リハビリテーション連絡会

地域におけるリハビリテーションの役割を確認し、専門職連携を図った

開催日	場 所	参加者数	内 容
7月10日	福祉センター	14名	前年度活動報告、今年度の計画策定
以降、7回開催 82名参加			
3月17日	健康増進センター	180名	ラジオ体操シンポジウム

(4) 実態把握訪問

65歳以上の独居高齢者世帯を対象とし、生活状況や身体状況を訪問調査した。

地 区	宇久須	安良里	田 子	仁 科
回 数	2	4	10	9

(5) 職員研修

専門職としての知識、技術を養うため、下記の研修を受講した。

[主な研修内容]

研修名/開催日	出席者	場 所
成年後見制度首長申立て実務者講習 /平成30年7月3日	センター長 (社会福祉士)	静岡市
健康づくりマイレージ班視察研修 /平成30年7月17日	主任ケアマネ 看護師	三島市
認知症本人が語合う全国の集い in 静岡 /平成30年10月8日	看護師	静岡市
認知症総合支援事業連絡会 /平成31年2月1日	主任ケアマネ 看護師	沼津市
介護予防ケアマネジメント実務者研修 /平成31年2月12日	主任ケアマネ	静岡市

※ 事業報告付属明細書

該当なし